

項番	議題	主なご意見	対応方針
1	現行計画の進捗検証	武蔵台公園、崖線等は調査されているが、生物多様性の原点と言える水田や用水路での調査がされていない。水田や用水路が生物多様性の原点であり、水田に水(水路)があることで生物多様性が増える。田植えの前にレンゲを繁茂させる取組や、二毛作の推奨などを提案したい。	当日回答済み
2		OECM制度という、民有地も保護区域に準じた扱いをする制度も検討されており、府中市においても、金銭的サポートなどで、土地所有者にも保護してもらえるように促す取組が必要。	ご意見として頂戴し、事業検討の参考とさせていただきます。
3		生物多様性にとって重要な湿地(水田)と草地(畑)が府中市にはあり、都市農地の保全という考え方を盛りこんでほしい。	ご意見として頂戴し、農地の保全に関する施策検討の参考とさせていただきます。
4		クツワムシやマツムシの保護といった取組はしないのか。マツムシは限られた区間に生育している。	当日回答済み
5	府中市の生物多様性の特徴、課題	多摩川堤防の除草の際のごみの粉碎や、歩道の植木のプランターのごみについて指導できないか。	当日回答済み
6	次期環境基本計画の環境像の基本方針について	環境像も含めて、実際に行動する市民への周知の取組があまりなされていないように感じるため、そこへのアプローチまで踏み込んで計画策定することが大事。	当日回答済み
7		基本計画は施策の大まかな方針が記載されていれば良いと思うが、地域戦略は具体的な取組まで踏み込む必要がある。今後の具体的な内容について話し合うスケジュール感が不明である。	第3回で、生物多様性地域戦略にあたる基本施策に関してご議論いただきます。第3回までにメールで頂戴したご意見は、資料に反映させ第3回部会でご議論いただけるようにいたします。